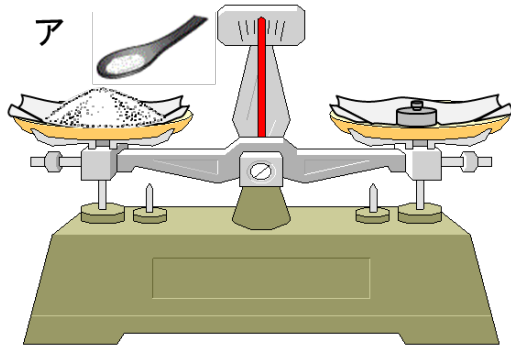
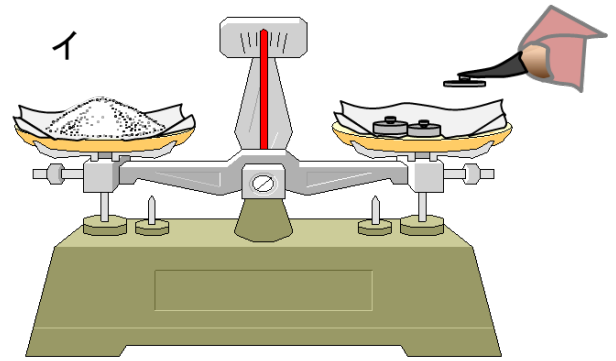


【上皿てんびんの使い方：決まった重さをはかりとるとき】

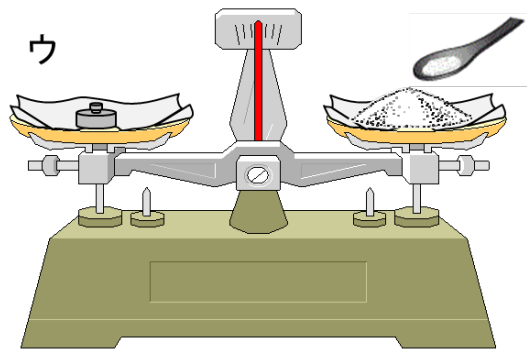
- ①両方の皿に、薬包紙をのせる。
- ②必要な重さの分銅を、利き手と反対側の皿にのせる。
- ③はかりとりたい物を、利き手側の皿につりあうまでのせていく。



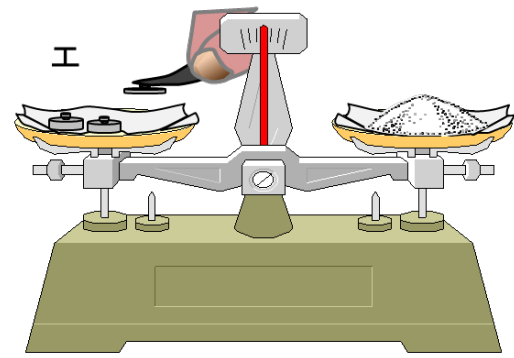
右の皿に5gの分銅をのせ、つりあうように左の皿に食塩をのせる。



左の皿に食塩をのせ、つりあうように右の皿に分銅を2g、2g、1gとのせていく。



左の皿に5gの分銅をのせ、つりあうように右の皿に食塩をのせる。

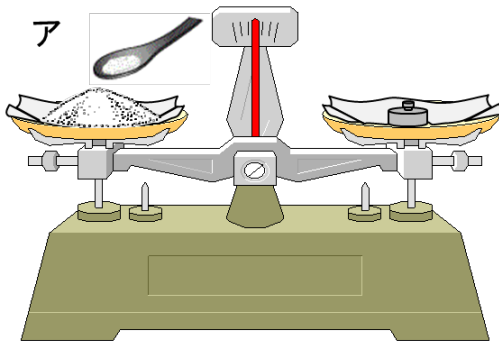


右の皿に食塩をのせ、つりあうように左の皿に分銅を2g、2g、1gとのせていく。

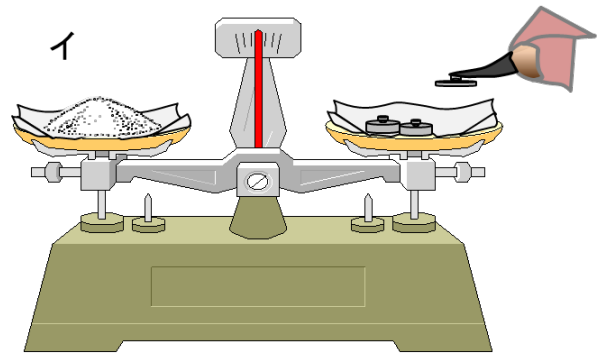
右利きの方が5gの食塩をはかりとります。正しくはかっているのはア～エのうちどれですか。

【上皿てんびんの使い方：物の重さはかるとき】

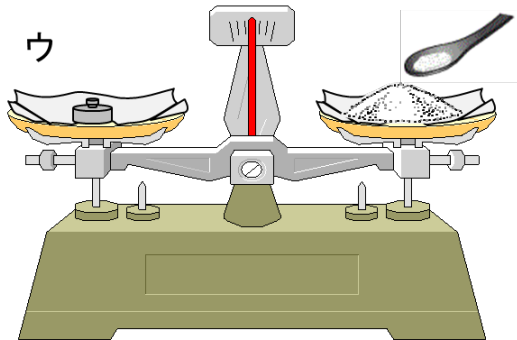
- ①はかりたい物を利き手と反対側の皿にのせる。（薬包紙が必要な物の場合は、両方の皿に薬包紙をのせる。）
- ②はかりたい物より重そうな分銅からのせていき、つりあうように分銅をかえていく。
- ③つりあったら、分銅の重さを合計する。



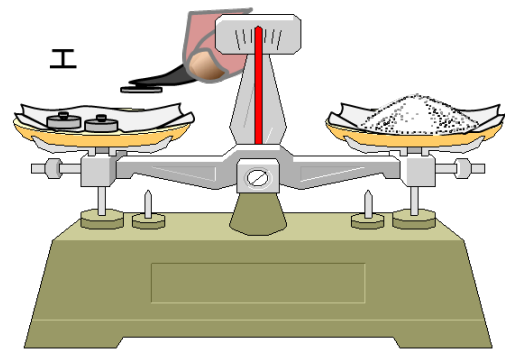
右の皿に分銅をのせ、つりあうように左の皿に食塩をのせる。つりあったときの分銅の重さを読む。



左の皿に食塩をのせ、つりあうように右の皿に分銅をのせていく。つりあったときの分銅の合計の重さを読む。



左の皿に分銅をのせ、つりあうように右の皿に食塩をのせる。つりあったときの分銅の重さを読む。



右の皿に食塩をのせ、つりあうように左の皿に分銅をのせていく。つりあったときの分銅の合計の重さを読む。

右利きの人が食塩の重さが何gかをはかります。正しくはかっているのはア～エのうちどれですか。